

軽井沢星野エリア(長野県軽井沢町)

本を片手に秋の紅葉と黄葉を愛でる「紅葉図書館」オープン

開催期間:2017年10月14日～11月5日

軽井沢星野エリアに、2017年10月14日～11月5日まで、木々が赤色や黄色に色づいた自然の中で本を手にとり、屋外でくつろげるスペース「紅葉図書館」がオープンします。静かな池のほとり、青空が広がる芝生の広場、せせらぎが聞こえる川辺のデッキの3ヶ所に読書スペースを設けます。美しい秋の景色を眺めるだけでなく、秋の清々しい空気を感じ、思い思いのスタイルで過ごせる図書館です。



軽井沢で一足早く紅葉を愛でる

軽井沢星野エリアのコンセプトは「自然と文化を愛する人々が集う場所」。標高1000m前後の高原にある軽井沢には、一足早く秋が訪れます。また、一日の寒暖差が大きいので、紅葉は、より鮮やかに色づきます。軽井沢の美しい紅葉と豊かな自然を、存分に楽しんでいただく方法は何かと考え、読書の秋にちなんで、屋外の読書スペース「紅葉図書館」を設けることにしました。3か所に設けられた読書スペースには、合計200冊以上の本が並びます。

紅葉と黄葉の両方が見られる星野エリア

軽井沢星野エリアには、木々の葉が赤く染まる紅葉に加え、黄色に色づく黄葉も多く見られます。紅葉の代表はモミジやツタウルシです。真っ赤に染まった葉が幾重にも重なり、鮮やかな景色を創り出します。また、黄葉するカラマツは、信州で目にする事の多い木で、風によって雨が降るように散る細やかな葉が、日の光を浴びて黄金色に輝く様子は息をのむような美しさです。



モミジの紅葉
見頃:10月中旬～下旬



カラマツの黄葉
見頃:10月下旬～11月上旬

趣の異なる3か所の読書スペース お気に入りの場所で思い思いに

軽井沢星野エリアにある森の中には、池、川、広場など、多彩な環境があります。それぞれの特徴を活かした読書スペースで、思い思いに秋のひとときを過ごすことができます。また、全ての図書館に軽井沢星野エリア内の飲食店からテイクアウトしたものの持ち込みが可能なので、好きなドリンクを飲みながら本を読むことができます。

1、ひとりで静かに過ごす

動植物が息づく池のほとり *New!*

「ケラ池」の水面は、紅葉や黄葉を美しく映す水鏡です。隣接する「野鳥の森」からは、カルガモやキセキレイなどの野鳥が訪れ、動植物が息づく様子を感じられます。また、池のほとりの高台は、浅間山がよく見える絶景スポットで、ここには1人がけの小さなベンチを設置します。50冊以上の動植物に関する本が並びます。



2、家族や友人と絵本を囲む

開放感あふれる芝生の広場 *New!*

「ムササビの丘」の芝生エリアには、ベッド型のベンチを3台設置します。座っても寝転んでも本と紅葉が楽しめるのが特徴です。仰向けに寝転ぶと、澄んだ青空と紅葉が視界いっぱいに広がります。ベンチに組み込んだ本棚には、大人も子供も楽しめる60冊以上の絵本が並びます。広々とした空間のため、本を読むだけでなく、気兼ねなく、友人や家族との会話も楽しめます。



3、カップルや夫婦で

カフェのようにくつろげる川辺のテラス

川辺にあり、せせらぎが聞こえるハルニレテラスでは、インテリアや雑貨、軽井沢でのライフスタイルにまつわる本と雑誌が100冊以上並びます。コーヒーやジェラートを持ち込んで、落ち着いたカフェのように利用するのもおすすめです。川辺に立ち並ぶ紅葉の木々の下、カップルや夫婦でくつろげます。



【紅葉図書館】 ■ 期間: 2017年10月14日～11月5日 ■ 時間: 10:00～16:00 ■ 料金: 入場無料 * カフェテイクアウト400円～ ■ 予約: 不要 * 雨天中止

【軽井沢星野エリア】大正時代、文豪や芸術家が集い、コミュニティが形成されていた軽井沢星野エリア。古くから、多くの人々に愛され続けているこの場所は、現在、自然や文化を愛する人々が集う「小さな街」となりました。爽やかな風、川のせせらぎ、やわらかな木洩れ陽、変わらない豊かな自然と共に「軽井沢ライフ」に彩りを添える、くつろぎのエリアです。

〒389-0194 長野県北佐久郡軽井沢町星野 JR北陸新幹線軽井沢駅南口より無料シャトルバスで15分 0267-45-5853 <http://www.hoshino-area.jp>

【本リリースに関する報道関係からのお問い合わせ】星野リゾート グループ広報

TEL:03-5159-6323 FAX:03-6368-6853 Email: pr-info@hoshinoresort.com